

会議の要旨（議事録）

会議の名称	第43回鳥栖市地域公共交通会議		
開催日時	令和6年1月22日（月） 14:00～	開催場所	市役所3階大会議室2・3
出席者数	25人	傍聴人数	0人
議 題	<p>議案第1号 令和5年度地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価について（案）【承認】</p> <p>議案第2号 令和5年度地域公共交通確保維持改善事業・事業評価（令和5年度鳥栖市地域内フィーダー系統確保維持計画に基づく事業）について（案）【承認】</p> <p>議案第3号 鳥栖市地域公共交通網形成計画の施策達成状況の評価について（案）【承認】</p> <p>議案第4号 鳥栖市地域公共交通計画の策定について（案）【承認】</p> <p>議案第5号 鳥栖市ミニバスの運行ルートに係る新系統の届出及び路線認可申請について（案）【承認】</p>		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・次第 ・委員名簿 ・座席表 ・鳥栖市バスマップ ・議案第1号 令和5年度地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価について（案） ・議案第2号 令和5年度地域公共交通確保維持改善事業・事業評価（令和5年度鳥栖市地域内フィーダー系統確保維持計画に基づく事業）について（案） ・議案第3号 鳥栖市地域公共交通網形成計画の施策達成状況の評価について（案） ・議案第4号 鳥栖市地域公共交通計画の策定について（案） ・議案第5号 鳥栖市ミニバスの運行ルートに係る新系統の届出及び路線認可申請について（案） ・資料1 鳥栖市地域公共交通会議設置要綱等の改正及び鳥栖市地域公共交通会議財務規程の制定について ・資料2 鳥栖市運賃協議会設置要綱の制定について ・資料3 令和5年11月12日（日）「鳥栖市ミニバス乗車体験会」の結果報告について ・資料4 路線バス及び鳥栖市ミニバスの利用状況について 		
所 管 課	（課名）国道・交通対策課 （電話番号）85-3602		

協 議（ 議 事 ） 録

議 題	第 43 回鳥栖市地域公共交通会議
日 時	令和 6 年 1 月 22 日（月） 14 時 00 分～15 時 00 分
場 所	3 階大会議室 2・3
出席者	<委員> 井上委員、松永委員、向門委員、大鶴委員、中野委員、齊藤委員（代理）、篠倉委員、平井委員、大石(豪)委員、中村(千)委員、肥山委員、大石(良)委員、今村委員、小石委員、野崎委員、中村(慎)委員、宮崎委員、中島委員、緒方委員、坂井委員、古賀委員（代理） <事務局> 国道・交通対策課 4 人

《結果》

- 議案第 1 号 令和 5 年度地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価について（案）【承認】
議案第 2 号 令和 5 年度地域公共交通確保維持改善事業・事業評価（令和 5 年度鳥栖市地域内フィーダー系統確保維持計画に基づく事業）について（案）【承認】
議案第 3 号 鳥栖市地域公共交通網形成計画の施策達成状況の評価について（案）【承認】
議案第 4 号 鳥栖市地域公共交通計画の策定について（案）【承認】
議案第 5 号 鳥栖市ミニバスの運行ルートに係る新系統の届出及び路線認可申請について（案）【承認】

《意見等》

議案第 1 号 令和 5 年度地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価について（案）

委 員：ミニバスの旭地区循環線と路線バスの弥生が丘循環線が目標を達成しているが、新型コロナウイルスの行動制限が緩和されたことによる増加以外に、考えられる要因があれば教えてほしい。

事務局：ミニバス旭地区循環線については、令和 3 年 4 月に路線の見直しを行っており、フレスポ鳥栖まで延伸している。その区間の利用が非常に好調であり、全体の利用実績を押し上げていると考えている。路線バス弥生が丘循環線については、明確な分析はできていないが、通勤通学の利用が多い路線だと考えている。路線バス広域線もそういう傾向にあるが、通勤通学の利用が多い路線は回復が早い傾向にあるものと考えている。

議案第 3 号 鳥栖市地域公共交通網形成計画の施策達成状況の評価について（案）

委 員：「主要施設における公共交通案内の充実」で、市役所新庁舎内のデジタルサイネージにミニバス 4 路線の案内を掲示してあるが、見つけることができなかった。どのような形で掲示をしているのか教えてほしい。

事務局：デジタルサイネージは、掲載依頼がなされている情報が順番に出るようになっており、依頼数が多いと表示されるまで待っていただく状態になることがある。

議案第4号 鳥栖市地域公共交通計画の策定について（案）

委員：状況調査で乗り込み調査と住民・高校生アンケートを実施する際、調査項目等を地域公共交通会議で事前に確認する予定はあるか。

事務局：アンケート内容等については業者の知見も取り入れながら詰めていくものと考えているが、そのベースとなるものは市で持っていることから、来年度の6月の会議の際にアンケートの案をお示しできればと考えている。

委員：アンケートの実施について、市報等の広報は考えているか。また、バス利用者を対象にしたアンケートではなくもう少し踏み込んだアンケートの実施をお願いしたい。

事務局：計画策定に係るPRは行っていきたいと考えている。また、アンケートの対象者は、年齢層ごとに無作為抽出した市民とする予定である。